

犬打つ童まで起ち上がる闘いを 安倍9条改憲NO! 大阪市の分割、絶対反対!

港合同

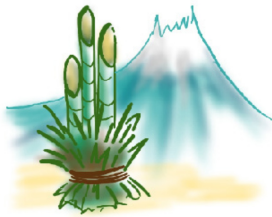
全国金属機械労働組合 港合同
大阪市港区南市岡3・6・26
TEL 06・6583・4858
FAX 06・6583・4600

謹賀新年

港合同 委員長 中村吉政

二〇一八年の年頭にあたり新年のご挨拶を申し上げます。

港合同組合員の皆様には旧年中の諸行動に御協力いただき厚くお礼申し上げます。



さて、戌年の本年、どのような年になるのでしょうか。

身近な問題で言えば、昨年の十一月二十七日、大阪弁護士会綱紀委員会が「橋下徹弁護士を懲戒委員会に事案の審査を求め」と決定し、申立人の三組合に通知しました。

これは、橋下徹氏が大阪市長に就任後、大阪市の従業員で構成される労働

青葉印刷分会	大平鉄工分会	大阪ガスセキュリティ分会	成和製造分会	大輪産業分会	コーヨー急送分会	NRB分会	イツツヤ分会	サントコー分会	アート・アド分会	南労会支部	ネグロス電工分会	城北地域分会	関西警備支部	港高周波支部	協和機工支部	大熊鉄工支部	矢賀製作支部	田中機械支部	昌一金属支部
--------	--------	--------------	--------	--------	----------	-------	--------	---------	----------	-------	----------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

組合を敵視し、不当労働行為と認定される数々の言動に対して直接の雇用関係がない労働組合が申し立てた事案が、弁護士法や労働法制の根本を否定する違法なものとして懲戒委員会への議決がされた画期的なものであると言えます。

私たちは引き続き、「不当労働行為を行う者に対しては毅然として対決し、やり得は許さない」と闘いを進めなければ組織も、人権・人格を守る事ではできません。

「都構想」絶対反対!

更に、松井知事や吉村市長らの大阪維新の会は、

この秋を目途にして再度の住民投票を実施しようとしています。

特別区の設置に対する大阪市民の判断は二〇一五年の五月に結果がでた問題であり二度目の住民投票などありません。

なぜ、松井知事や吉村市長は大阪市を廃止したいのでしょうか。

一言で言って、大阪市の財源がほしいからです。仮に「都構想」が実現したらの概算ですが、下段の表を見てください。

万博やカジノ建設を予定している「夢洲」は、ゴミを埋立てた場所です。現在も造成中です。そもそも万博を誘致するため

万博・IR・カジノ費用
府・市は現在造成中の人口島「夢洲」で2025年万博開催やカジノ誘致に躍起です。万博費用3000億円以上、万博会場建設費・運営費・埋立やインフラの関連費等最低でも3000億以上といわれています。府市の負担は最低でも500億以上といわれています。



大阪市の財源がほしい
市の税収6500億円の内、大阪府へ4700億円(72%)特別区へ1800億円(28%)その他、地方交付税や他の税収も多くは大阪府に行きます。特別区への交付は府議会で決めます。

造成したものでなく、既に民間業者に売られている区域もあるようです。
また、敷地の一角には東日本大震災によって出た「がれき」を焼却したゴミが埋め立てられており、様々な問題のある土地になります。

特別区の設置は破滅への道だ!

そもそも、大阪市という町は、明治二十二年(一八八九年)四月、大阪府下四区を大阪市として施行され、昭和七年には十五区となり、以降、分区や合区を行って現在の二四区になっており、二四区を一つとして街づくりが行われているので

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

す。

二四区を六区や四区に分割して特別区を作る事は、ライフラインをはじめとして偏った金のある区と、貧乏な区が生まれ、市民間の分断がはじまり、対立を生む要因になる事は明らかです。

「都構想」(特別区設置)によって、一番市民の関心が高いのは、暮らしてどうなるか、サービスがどうなるか、子育て・保育・介護など社会福祉はどうなるか、教育は、等です。

本来、区役所は「自転車で行ける距離」が目安であり、新しい区になって特別区になれば、簡単に

に行ける距離ではなくなります。

所詮決定的な原因は、大阪市の地盤沈下が問題です。そこらを解決せずに、引っかけたり離れたりしても何の解決にもなりません。

どのような特別区を設置しても、歳入財源が極端に多い北区・中央区を入れた区と、そうでない区の格差が広がります。区間の対立を生むだけです。

市の抱える「問題点」・・・

大阪市は関西の中核都市として位置しますが、通勤圏は明石から名張、岬町までの広範囲であり、昼間の人口三五〇万人、

夜間人口二六〇万人という実態があります。

サラリーマンが市外に居住し、市税収入が少なく、急速に進む少子・高齢化問題や、納税人口が低く、生活困窮世帯が多い実態などを精査してみると、区によって維持される区と破滅する区に分されます。

例えば、私の住む大正区は、高齢化率は市内三位の高さで、人口は二十四位と一番少ない区です。今問題になっている待機児童数は〇人ですが、言い換えれば子どもが少なく、お年寄りが多い区でもあるわけです。

二四区をどのように区

割りをしても、均等な区を作る事は不可能であり、

前回の住民投票でも問題になった市の南東に位置する区は、「破滅」の区になることは明らかです。ですから、住民にとって最も必要とされる施策が「特別区」という限られた財源と権限の中で成り立っていくのかということとを一人ひとりが吟味し判断しなければ大変なことになるのです。

子どもや孫の世代が豊かに暮らせる社会を築いていくために、今、声を挙げる事の出来る私たちが前に出て、正しい選択をしていかなければなりません。

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！

ましてや、前回の特別区設置の住民投票も、今回も「市民」から申し出があつて行われるものではないありません。市民は、現行二四区で大阪市で良いと思つてゐるのです。

その上、莫大な費用がかかるのです。前回の住民投票に到るまでに使つた費用は三十二億円です。住民投票費六億三千万、ピラ・パンフレット一億五千万、そして、府と市から選ばれた職員の人件費が二十四億円が実績となつてゐます。

市民に見える闘いを!

新春の八日、「アンチ維新ネット」や、「どな

いする大阪の未来ネット」グループが呼びかける行動が、なんば高島屋前で午後一時から特別区設置に反対する街宣行動が予定されてゐます。

又、一月二十一日(日曜日)は、地下鉄九条駅(マクドナルド前)で正午からピラ配りと署名活動を行います。

各支部・分会からの積極的な取組をお願いしたいと思ひます。

改憲・戦争許さんぞ

昨年五月三日に公然と掲げられた安倍首相の「二〇二〇年改憲」をめぐる動きは、重大な局面に立ち至つてゐると言え

ます。

このような安倍首相の振る舞いに、全国的な取組として「安倍九条改憲NO憲法を生かす全国統一署名」として三〇〇〇万署名が行われます。家族単位での署名取組をお願いしたいと思います。

安倍首相になつて五年。防衛費は年を追つてふくらみ、十八年度予算案は、五兆一五〇〇億円です。主には、ミサイル防衛と称するもので金額は二兆円にもなります。

丁度一年前、トランプ大統領が就任しました。一年たった今も、低い支持率で、多くの疑惑を抱えたトランプ大統領。

このトランプに、ヨイ

ショと提灯持ちの安倍総理。安倍という男は、アジアの国とは仲良くしようとはせず、巨大なアメリカが好きなのである。営業マン・トランプの対北政策に追随し、武器はアメリカの言い値で爆買

い。トランプは、「アメリカの雇用を増やし安全を高める」と言い放つ始末。

アベ逃がさず追及するぞ

森友で窮地に追い込まれて以降、北朝鮮・核・ミサイルで(朝鮮民主主義人民共和国)煽り続け、拳句の果ては、「国難突破解散」と衆議院を解散

させました。

小池・前原の安倍総理擁護の分裂策動によって、三分の二を超える数は確保したものの、全ての疑惑は解消したわけではありません。

国会が終わってからも次々と疑惑が明らかになるなど、モリ・カケ疑惑は今春の国会で明らかにすべく野党の追及に期待をしたいものです。

大阪での維新政治の終焉を目指して、私たちは今年も全力で闘い抜かなければならないと決意をしています。

年末恒例に行われている「今年の漢字」は「北」という字でした。

世間では、北朝鮮・ミ

サイル・核・キタサンブルック（競走馬）・北海道日本ハムの大谷で結びつけていたようです。

一方で、ある日のテレビ番組で、北という字の成り立ちは、人が互いに「背」を向けている事が始まりで、同じように「逃」という字にも使われています。

ジャーナリストの龍崎孝氏は政界この一年と題して安倍総理を表す「字」だと言っていました。まさしく、国民に背を向け、逃げ回った一年だと思えます。

港合同は、二〇一八年の目指すべき事として、

「人を大事にしない、隣

人と信頼を築けない、自分にすり寄るものだけかわいがる」忖度政治を許さず、戦争屋トランプの金魚のフンである安倍の憲法改悪と断固として闘い抜く決意です。

すでに今年の三月には、二つの集会が予定されています。

いずれも大阪平和人権センターが関わる集会であり、「さよなら原発関西集会」が三月十一日に、エルおおさか大ホールで、二四日もエルおおさか大ホールで、「イラク開戦十五周年抗議、止めよう戦争への道関西の集い」として、いずれも集会后

デモ行進が行われます。

組合員の皆様のご協力、ご多幸を祈念し挨拶といたします。

※本文中特別区設置に係る記事の多くは、馬場徳夫氏作成の資料を基にして作成しました。お礼を申し上げます。

※※大見出し注釈

「犬打つ童」とは犬を追いかけて遊ぶような幼い子ども。ここから「犬打つ童まで」は誰も皆という意味。改憲と戦争にひた走る安倍を許さず打ち倒すべく、誰も皆立ち上がる闘いを今年こそ創り出しましょう。

